



わたしじつは消防吏員



消防団と消防局をつないで 大きな力に。

大分県
大分市消防局
大野 ひかる

安全・安心を身近に実感できる まちづくりを進めます。

私は総務課の消防団担当班で勤務しています。消防団の担当となり、地域に密着し、市民の安全と安心を守るという消防団の大切さを改めて実感しています。消防局と消防団が手を取り合い、大分市を災害に強いまちにしたいという思いで業務に励んでいます。



消防団員さんとの会話は自然と笑顔になります



消防職員を身近に感じてもらうことが大事です

人と人のつながりをサポートすることが 重要です。

私たちが特に力を入れているのは消防団員の入団促進です。広報や窓口対応の際は、消防団に関する情報をできるだけ多く、分かりやすく、たくさんの市民の方に知っていただけるよう心掛けています。

世界で戦う消防士

私は小学校1年生から空手をしています。入局後は仕事と空手の両立を目指し、多くの方々の御理解のもと、空手に取り組んでいます。昨年は、世界空手道選手権大会の女子団体形の種目で優勝することができました。仕事の合間に稽古やトレーニングを積み重ね、国内外の遠征や試合に出場しています。空手道は、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会で正式種目に採用されました。目標は同大会に出場し金メダルを取ることです。働きながらこのような素敵な夢を目指せる職場に感謝して、仕事も空手の結果でも恩返しができるよう、頑張っています。



世界を見つめる眼差し